

【題材計画（学部/学年/教科/題材名/時間数）】


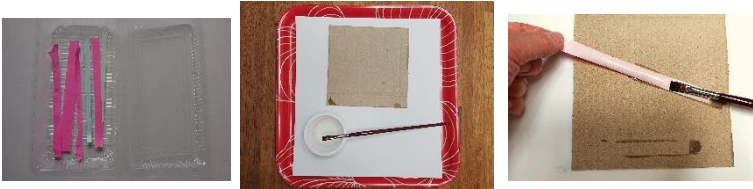
高等部 1年・2年 美術

色あそび「タイル・アート」 (全8回)

【単元目標と学習内容】

1 個人の制作、展示による共同制作、両方を楽しむことで学年集団を意識する。(学び) (思・判・表)	
作った作品を展示し、自分の作品が共同制作の一部であることに感心を向ける。	中学部1段階
2 指でちぎる、ハサミで切る、筆を使用し糊で貼るなどの活動回数を重ね理解を深める。(知・技)	
活動回数を重ね、適切な糊の分量を理解し均一に貼り付けることができる。	中学部2段階
色面をコラージュ(糊付け)しながら、画面全体の配置や色のバランスを考える。	中学部2段階
3 上手く描けるかどうかのみを気にするのではなく、自由に楽しく表現していいという意識を養う。 (思・判・表)	
4つのテーマ「ストライプ、ちぎり、正方形、自由」から発想し、形を作る。	中学部1段階
テーマに沿って作った形を組み合わせ、コラージュを行う。	中学部1段階

【題材計画の実際】

学習のねらい	学習活動
①授業の始まりを意識する。 ②本時の活動や制作手順を知る。 ③好きな色を選択する。 ④好きな太さに切る。(一人で切れる太さ) ⑤⑥活動回数を重ねることで、流れを自分で理解して取り組む。 ⑦筆を使って適切な分量で糊を塗り、色紙へ均一に付ける。 ⑧自分の作品を作品棚へ入れる。 ⑨授業の終わりを意識する。	① 始まりの挨拶 ② 本時の説明 (パワーポイント) 本時はストライプをテーマに色紙でコラージュを行う。 (4つのテーマ「ストライプ、ちぎり、正方形、自由」) ③好きな色を選ぶ。 ④ハサミを使用し、好きな太さに切り、容器に入れる。 ⑤切り終わったら、新たに好きな色紙を選び、切る。 ⑥③～⑤を繰り返す。 ⑦15cm×15cmの段ボール板に切った色紙を貼る。 ⑧片付け ⑨終わりのあいさつ
	

【まとめ】

- 授業づくりの工夫・・・色紙と同じサイズの正方形段ボール板(貼りやすい)を大量に作成しておく。液体糊は水で溶いて塗りやすい硬さしておく。
- 子どもの学びについて・・・切る活動は手元を見ることに繋がる。作業に集中し、気持ちが落ち着く。活動がスムーズな生徒は、枚数毎に配色を考え美しく貼り付けようとする段階に移行した。
- 他の題材へのつながり・・・
 - 継続した学習(切る、貼る)によって得た知識や技能を日常生活で応用する。(職業)
 - 個で制作したものを寄せ集め共同展示することで集団を意識し互いを理解する。(社会科)